

令和3年度 指定管理者モニタリング評価結果報告書

【令和3年度分】

施設概要	名 称	福津市福社会館(夕陽館)
	所 在 地	福津市津屋崎1丁目37番17号
	設置条例	福津市福社会館条例
指定管理者	名 称	株式会社トキワビル商会
	代表者	代表取締役社長 斎藤 正宏
	所 在 地	飯塚市花瀬32-1
	指定期間	平成31年 4 月 1 日 ～ 令和4年 3 月31日
所 管	部課名	福津市健康福祉部いきいき健康課健康づくり係
	評価期間	令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日

◎モニタリング項目別の総合評価コメント

I 業務運営状況(運営状況・利用状況・収支状況)

令和3年度は前年度発生した溢水事故による分電盤の故障、海水ポンプの故障および新型コロナウイルス感染症拡大の影響により年度初めから9月末まで臨時休館を余儀なくされたが10月からは潮湯ではなく水道水を沸かして運営、海水ポンプ修理完了後の2月からは潮湯での運営を再開した。このような状況下ではあったが、館長を中心に利用者への適切な対応や可能な範囲での自主事業に取り組み、3月については大変、多くの来館者があったが、年度を通してみると利用状況、収支状況ともに計画を大きく下回る結果となった。

II 業務履行状況(基本的事項・執行体制・個人情報保護・緊急時対策等)

臨時休館中は担当課と緊密に連携し円滑に修繕がすすむよう協力、また利用者からの問い合わせ等にも適切に対応した。
また営業再開後は、仕様書、協定書、事業計画に基づき、適切に運営を行っていた。また緊急時の体制についても適切な対応を行うことができていた。

III 維持管理状況(施設設備の保守点検・備品管理・清掃・警備等)

ビル管理が専門の指定管理者であることから、浴槽の清掃等については利用者からの評判も継続して良好であった。
しかしながら、建築後20年以上が経過し、海岸に面していることもあり、施設設備の老朽化やさび等の腐食が進んでいる状況である。

IV サービス向上への取組状況(運営全般・利用者サービスへの取組)

海水ポンプ故障中も早期の開館に向け、水道水利用による再開に協力するほか、利用者にも丁寧な説明を行い、快適に楽しんでもらえるよう配慮しながら運営することができた。また、展示スペースには季節ごとに来館者の目を楽しませるような地域の作者の作品を展示するなど、こまやかな心遣いが行われていた。

◎モニタリング全般の総合評価コメント

◆ 総合評価コメント

分電盤への海水溢水事故や新型コロナウイルス感染症の影響もあり、半年近く臨時休館を余儀なくされたが、その間も復旧に向けて職員が一丸となって取り組んでいた。開館後は自主事業も行い入館者の増員に努力されていた。

◆ 今後の業務改善への考え方

令和3年度で指定管理者による運営期間は終了し、今後は民営化を目指す方針となっている。

第5 指定管理者モニタリングチェックシート

【令和3年度】

施設概要	名 称	福津市福社会館(夕陽館)
	所 在 地	福津市津屋崎1丁目37番17号
	設置条例	福津市福社会館条例
指定管理者	名 称	株式会社トキワビル商会
	代表者	代表取締役社長 斎藤 正宏
	所 在 地	飯塚市花瀬32-1
	指定期間	平成31年 4 月 1 日 ～ 令和4年 3 月31日
所 管	部課名	福津市健康福祉部いきいき健康課健康づくり係
	評価期間	令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日

I 業務運営状況に対するチェック

(チェックシート①)

I -1. 運営状況

評価項目	事業計画(目標)	事業実績	コメント
開館(開場)日数	307 日	150 日	
開館(開場)時間	3,838 時間	1,875 時間	1日12時間
自主事業開催数	240 件	294 件	

I -2. 利用状況

評価項目	事業計画(目標)	事業実績	コメント
延べ利用者数	入館者数	91,200 人	26,900 人
	貸し部屋利用者数	2,400 人	1,732 人
	ヘルストロン利用者数	2,400 人	805 人
	計	96,000 人	29,437 人
事業参加者数	自主事業参加者数	2,200 人	2,132 人
		人	人
	計	2,000 人	2,132 人
稼働率(平均)	入館者目標達成率	100.0 %	29.5 %
	貸し部屋利用達成率	100.0 %	72.2 %
	ヘルストロン利用達成率	100.0 %	33.5 %

I -3. 収支状況

評価項目	事業計画(目標)	事業実績	コメント
利用料金収入	入館者	20,400,000 円	6,677,650 円
	貸し部屋	360,000 円	264,710 円
	ヘルストロン	240,000 円	52,700 円
	計	21,000,000 円	6,995,060 円
自主事業収入	自主事業	3,600,000 円	2,043,158 円
	自動販売機	2,400,000 円	262,369 円
	その他	6,000,000 円	1,160,846 円
	計	12,000,000 円	3,466,373 円
指定管理料	20,103,960 円	20,199,960 円	
収入合計	53,103,960 円	30,661,393 円	
人件費	14,160,000 円	9,528,050 円	
消耗品費	480,000 円	351,072 円	
光熱水費(燃料含む)	21,600,000 円	10,778,931 円	
印刷製本費	120,000 円	316,800 円	
通信運搬費	240,000 円	172,196 円	
維持管理費	6,300,000 円	7,377,732 円	
総務費	840,000 円	1,157,264 円	
事業費	8,160,000 円	2,434,493 円	
支出合計	51,900,000 円	32,116,538 円	
収支差引	1,203,960 円	-1,455,145 円	

I 業務運営状況の総合評価コメント

令和3年度は前年度発生した分電盤溢水事故、また新型コロナウイルス感染症拡大の影響により年度初めから9月末まで臨時休館を余儀なくされた。

海水ポンプ故障のため10月からは風呂水に潮湯ではなく水道水を沸かして運営し、2月からは潮湯での運営を再開した。

3月については年度末をもって休館することもあり、多くの来館者があったが、年度を通してみると半年近い臨時休館と新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり来館者数は伸び悩んだ。